

総務常任委員会

委員長 平一郎
委員 長 綾子
副委員長 喜美子
委員 榎沼 美子
委員 金子 子
委員 小暮 ち輝
委員 田中 林
委員 小田 明堂
委員 小田 純子

平成29年第1回定例会での総務常任委員会における議案審査の過程での、主な質疑は次のとおりです。

○平成29年度一般会計予算

問：住民参加型まちづくり事業は、どのように進んでいますか。

答：NPO法人本庄市げんきの郷本泉が、本泉地区で営業している「遊楽荘」を交流拠点として、レンタサイクルや案内板を整備してきました。平成29年度は、NPO法人では古民家をカフェとして活用できるような方向を考えています。

問：消防施設整備の予定を伺います。

答：旭地区の第6分団の消防器具置場の建て替えや、下仁手公園と児玉小学校に耐震性を備えた防火水槽の設置を予定しています。また西富田の旧南分署は土のう置場として使用します。



第6分団消防器具置場

問：防犯灯LED化の効果として電気料はどれくらい下がるのですか。

答：通常の蛍光灯のものは、LED化

により電気料が半額以下になります。問：デマンド交通の利便性の向上について伺います。

答：現在、4地域に分けて運行しているのですが、乗り換えが不便であるという意見もありますので、交通政策協議会で検討してまいります。

問：洪水ハザードマップは、新たに作るということですか。

答：浸水想定区域の見直しがあり、また新たに防災情報を加えて作ります。あわせて、配色が見づらいというご意見もありましたので、修正を加えます。

○本庄市条例等の一部を改正する条例

問：平成31年10月の軽自動車税の改正で新たにできる「環境性能割」について説明してください。

答：車を取得する時に課税されるもので、その車の環境性能によって税率が異なります。現在の軽自動車の取得税は、平成31年10月の消費税率の引き上げにあわせて廃止されることになっていきます。

その他の議案も含め、全て原案のとおり可決すべきものと決しました。

建設産業常任委員会

委員長 薫
委員 山口 高志
副委員長 田 雅寿
委員 巴 信
委員 富田 裕
委員 岩崎 清
委員 早野 司
委員 林 富
委員 青木 清志

平成29年第1回定例会において、建設産業常任委員会に付託された主な議案について、委員会審査の概要を報告します。

○平成28年度一般会計補正予算

エコタウンプロジェクト推進事業の補助金利用が少なかったため、予算を減額するとの説明がありました。この事業は、省エネ・創エネを推進し、環境負荷を低減するため、住宅に太陽光発電パネルを設置する方等に補助金を交付するものなので、地球温暖化の防止につながります。そこで、より多くの方に利用してもらうため、もっと広報が必要なのではないかと質疑したところ、「広報紙等でのPRに加え、商工会議所や商工会、銀行の融資担当にも情報提供して広報に努めました。しかし、対象地域を市内全域に広げたことで集中的にPRできず、今後、検討が必要と考えています。省エネ・創エネの意識がより浸透するよう、今後も努力します。」との説明がありました。

○平成29年度一般会計予算

放置自転車対策として、週3回、早朝に街頭指導業務を委託し、また、道路維持管理業務としては、週に4日間、市道のパトロール業務を委託することです。

また、市営住宅の維持管理の方針について質疑したところ、「鉄筋コンクリート構造の住宅は今後も残り、木造住宅については、現在入居している方が退去すると取り壊す方針です。」との説明がありました。



ポケットパーク



市営住宅

また、市街地の空き家対策として実施しているポケットパーク整備事業では、整備実績がなかったため、既成市街地に限定している対象区域を広げる

審査した議案について、全て原案のとおり可決すべきものと決しました。

厚生文教常任委員会

委員長 仲一 廣瀬
副委員長 静子 清水
委員 堀口伊代子 光男 津子 和美
委 柿沼美和 町田高橋

3月2日・3日の2日間にわたり委員会を開催し、付託議案12件を審査しました。主な質疑の内容は次のとおりです。

○平成29年度一般会計予算

問：障害福祉センター管理運営事業の工事請負費の内訳と、旧いまい台交流センターへの移転時期はいつになるのか伺います。

答：工事請負費の内訳は、旧いまい台交流センターの改修工事が1億600万円、現在の障害福祉センターの解体工事が4200万円です。移転時期は、平成29年11月を予定しています。



旧いまい台交流センター

問：小学校管理事務費の工事請負費に関して、遊具の入れ替えの詳しい内容を伺います。

答：平成27年度と平成28年度、専門業者に、小学校の校庭の遊具の点検をお願いしました。使用できないものは平成28年度中に撤去を行い、平成29年度

新しい遊具の設置工事を行う予定です。

問：図書館の開館時間の延長について、具体的な内容を伺います。

答：開館時間の延長については、平成29年7月ごろから、本館のみで試行する予定です。木曜日と金曜日に、開館時間を午後8時まで延長するという内容です。



図書館本館

○平成29年度国民健康保険特別会計予算

問：平成30年度に予定されている国民健康保険の広域化に関して、国民健康保険税については、どのように検討しているのか伺います。

答：現在、埼玉県と各市町村で調整を進めているところです。今後、埼玉県が国民健康保険の運営方針を正式に決定し、その運営方針に基づいて、市町村ごとの国保事業費納付金を決定します。市町村は、この納付金に基づいて、国民健康保険税を決めていくことになります。

17号バイパス及び幹線道路整備対策特別委員会

委員長 富司 高志 裕美 清志
副委員長 伊代子 ちえ子 信和
委員 堀口巴 小畷平 岩崎高青
委 林 岩 高木

○事業の進捗状況

17号バイパス（本庄道路）は、現在、本庄市沼和田から高崎市新町間で事業が進められています。

この間の県境に架かる神流川橋は、建設されてから83年が経過していることから、架け替えのため、橋脚の建設が進められており、現在、7基の橋脚が完成しています。平成28・29年度には、3基が建設される予定です。橋脚は全体で16基建てられる予定ですので、残り6基となります。



神流川橋 橋脚建設工事現場の視察

また、沼和田から都島までの区間は、用地買収が進められています。平成28年度は、国の予算として、12億2400万円が計上され、また、平成29年度には、12億7000万円が計上されていますので、事業の進捗に弾みがつくものと考えています。

関係機関、関係省庁などへの要望活動等を実施しています。

- 平成28年6月定例会
埼玉県県土整備部及び大宮国道事務所を訪問しての要望活動、意見交換
- 平成28年9月定例会
関東地方整備局、国土交通省及び財務省を訪問し、要望書を提出
- 平成28年12月定例会
埼玉県議会自由民主党議員団により設立された『国道17号バイパス（本庄道路）建設促進懇話会』を訪問し、早期整備に向けた協力をお願い



国道17号建設促進懇話会

- 埼玉県県土整備部を訪問しての要望活動
- 神流川橋橋脚建設工事現場の視察
- 平成29年3月定例会
公明党を訪問し、西田実仁参議院議員へ要望書を提出
- 自由民主党を訪問し、下村博文幹事長代行へ要望書を提出

○委員会の活動状況

17号バイパス（本庄道路）を早期に整備していただくため、定例会ごとに、